

Ⅳ 平成30年度目指すべき姿・成果指標・主要事業

教育委員会が関わる施策はⅢ 施策体系（p14～p17）のとおり29施策ありますが、このうち教育委員会以外の部局が評価を担当する8施策を除き、教育委員会が評価を担当する21施策を掲載します。

（市の全施策については、市総合政策部政策室ホームページの『行政評価』ページに掲載されています。）

※評価の「性質」は、実績値が目標値を上回った方が良い場合は「↑」、下回った方が良い場合は「↓」、同じ値になるのが良い場合は「→」（事業評価では「＝」）で表記しています。

施策：2121 家庭教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	保護者に対して学習機会を提供したり、啓発パンフレット等の配布を行うことにより、家庭の教育力を向上させる。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	小学生の朝ごはん摂取率（％）		全国学力・学習状況調査（目標値は平成29年度全国平均値）		87.0	↑
	中学生の朝ごはん摂取率（％）		全国学力・学習状況調査（目標値は平成29年度全国平均値）		82.7	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	212102	草の根家庭教育推進事業	継続	就学前・思春期家庭教育学級参加者の肯定的評価（％）	95	↑
	212107	早寝早起き朝ごはん事業	継続	中学生の朝ごはん摂取率（％）	82.7	↑

施策：2125 子育て家庭への経済的負担の軽減

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	施策を構成する各事業を適正に実施し、継続的に子育て支援に取組み、子育て環境の整備、経済的負担の軽減を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	就学援助の認定者数		小・中学校における就学援助の認定者数		2,847	→
	児童手当受給対象児童数		児童手当の受給対象となっている児童の人数		26,091	→
手段	子育て支援医療費受給者数		子育て支援医療費の受給者数		15,367	→
	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	212501	ひょうご保育料軽減事業（幼稚園）	継続	補助金交付者数	39	評価対象外
	212502	私立幼稚園就園奨励費補助事業	継続	補助金交付者数	1,232	

施策：2211 自ら学び自ら考える力を育む教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・新学習指導要領で示す新しい時代に必要となる資質・能力の育成を図るための「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る。 ・全国学力・学習状況調査等により明らかになった本市の学習状況の課題に対し、教育委員会、学校、家庭の連携のもと、具体的な施策を実施する。 ・学力向上プランに基づいた各学校の取組について、進行管理を行う。 ・放課後学習推進事業や子どもサポーター派遣事業等の実施を通じ、学力低位層への個別指導を充実させる。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	全国学力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数		全国学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較		102	↑
	全国学力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数		全国学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較		102	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	221110	放課後学習推進事業	継続	放課後学習指導員による実施延べ時間数	5,490	=
	221113	土曜学習事業	継続	延べ参加者数	14,000	↑

施策：2212 新たな社会への対応力を育む教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・学校園の情報教育に係る環境整備を充実させる。 ・プログラミング教育の円滑な導入に向けた調査研究を実施する。 ・グローバル化を見据えた英語教育の充実を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	I C Tを活用した授業時間数〈1クラスあたり月平均〉（時間）		I C Tを活用した授業時間数〈1クラスあたり月平均〉		21	↑
	授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合（％）		授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合〈市内教員の割合〉		88	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	221206	情報教育推進事業	継続	ICTを活用した1クラスあたり月平均授業時間	21	↑
	221213	グローバル化に向けた英語教育推進事業	継続	「伊丹市中学校英語暗唱・スピーチ大会」出場人数	20	↑

施策：2213 伊丹ならではの特色ある教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・「『読む・書く・話す・聞く』ことば文化都市」として、伊丹ならではの教育の充実を図る。 ・幼（H30）、小（H32）、中（H33）における新学習指導要領全面実施を踏まえた教育内容等、社会総がかりの教育として、様々なメディアを通して広く市民にアピールする。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	小学校の児童一人あたりの1ヶ月読書冊数（冊）		小学校の児童が一人あたり1ヶ月に読書した冊数（実績値に基づきH30以降の目標値を修正）		14	↑
	中学校の児童一人あたりの1ヶ月読書冊数（冊）		中学校の生徒が一人あたり1ヶ月に読書した冊数（全国学校図書館協議会の調査において、過去5年間の平均が3.9冊であるため、伊丹市は4.0冊を目標値に設定）		4	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	221305	伊丹の教育アピール推進事業	継続	子どもたちの学力の向上施策に満足している人の割合（％）	26.1	↑

施策：2214 魅力ある市立高等学校づくり

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・平成27年度公立高等学校入学者選抜より導入された新通学区域に対応し、より多くの生徒に選ばれる学校を目指して特色化・活性化を推進する。 ・生徒の幅広い進路志望に対応するため、市立高校ならではの取組を推進する。 ・平成32年度より始まる「大学入学共通テスト」に対応するため、主体的・対話的で深い学びを実践する。				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	国公立大学合格者数（人）		国公立大学合格者数〈実数〉		20	↑
	英検準2級以上相当の3年生生徒の割合（％）		市立伊丹高等学校の第3学年における実用英語技能検定準2級取得者及び準2級程度の学力を有する者の割合		60	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	221401	市立伊丹高校活性化事業	継続	国公立大学合格者数	20	↑
	221402	市立伊丹高校特色化事業	継続	英検準2級以上相当の3年生生徒の割合（％）	60	↑

施策：2215 特別支援教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	- 改訂版「今後の特別支援教育のあり方について」（基本方針）に基づき、各学校園において特別支援教育を推進する。 - 個々の児童の実態を的確に把握して個別的教育支援計画や個別の指導計画を作成し、個に応じた指導内容や指導を推進する。 「合理的配慮の提供」等の教職員研修を実施し、教員の専門性の向上を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	個別的教育支援計画『ステップ★ぐんぐん』を作成している人数の割合（%）		個別的教育支援計画の作成が必要な人数のうち、作成している人数の割合（平成27年度実績値87.6を基準に目標値を設定）		89	↑
手段	特別支援教育に関する研修の参加者数（人）		特別支援教育に関する研修に参加した教師の延べ人数		920	↑
	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	221501	伊丹市特別支援教育審議会事業	継続	個別的教育支援計画作成人数の割合（%）	89	↑
	221514	伊丹特別支援学校活性化事業	継続	自立活動研修会及び理学療法士を活用した回数	48	=

施策：2221 豊かな心を育む道德教育、情操教育の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	- 児童生徒がよりよく生きるための基盤となる規範意識、生命の尊重、思いやり等の道德性の育成を目指し、「考え・議論する道德」の充実を図る。 - キャリア教育を通して育成すべき力（人間関係形成・社会形成能力、課題対応能力、自己理解・自己管理能力、キャリアプランニング能力）を育む授業を推進する。 - 児童生徒の自尊感情を育み、より豊かに生きる力を育成するための体験活動等を実施する。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	自分にはよいところがあると肯定的に回答した児童生徒の割合（%）		全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙		75	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	222108	伊丹市生徒会活性化推進事業	継続	代表として参加した生徒の合計人数	40	↑
	222113	道德教育推進事業	継続	研修会の開催回数	6	↑

施策：2222 子どもの問題行動への対応

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の効果的な活用を通し、学校、家庭、地域、関係機関等の連携した取組を進める。 ・問題行動や不登校児童生徒数の減少に向け、未然防止・早期対応の充実を図る。 ・学校、家庭、地域、関係機関と連携し、いじめ防止等の取組を充実するとともに、いじめを積極的に認知し早期解消を図る。				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	小学生不登校児童出現率（％）		在籍児童数に対する不登校児童の割合〈不登校児童数／在籍児童数〉		0.28	↓
	中学生不登校生徒出現率（％）		在籍児童数に対する不登校児童の割合〈不登校児童数／在籍児童数〉		2.56	↓
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	222201	スクールサポート事業	継続	スクールソーシャルワーカーの学校・家庭・関係機関等への訪問回数	1,000	↑

施策：2223 子どもの健やかな体づくりと部活動の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・伊丹市体力・健康づくり推進プランに基づき、児童生徒の体力向上に向けた具体的な取組を推進する。 ・外部指導者の適切な配置や、県大会、近畿大会助成制度などの活用により、中学校の運動部活動の振興・充実を図る。 ・薬物乱用防止教育等をはじめとする健康教育の充実を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数		全国体力調査において実施した8種目の体力合計点平均値と全国の体力合計点平均値との比較(伊丹市平均値÷全国平均値×100)		100	→
	全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数		全国体力調査において実施した8種目の体力合計点平均値と全国の体力合計点平均値との比較(伊丹市平均値÷全国平均値×100)		102	→
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	222313	体力・健康づくり推進事業	継続	小学校・中学校スポーツバッジ配布率（％）	45	↑

施策：2224 健全な食生活の推進

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	「伊丹市食育推進実践計画(いたみ食育プラン)」に基づき、児童生徒の食に関する正しい知識と判断力を育む。 「食に関する指導」「給食に関する指導」「おやこ料理教室」「学校給食献立コンクール」「食育講演会」等の実施により、健全な食生活の普及啓発を図り、児童生徒の健康づくりを推進する。 - 伊丹産や兵庫県産の食材を積極的に取り入れ、地産地消の推進に努めるとともに、残食軽減を目指す取組を進める。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	おやこ料理教室の参加人数		毎年6小学校を会場に開催するおやこ料理教室の参加人数（20家庭×2人×6校）		240	↑
	小学校低学年対象の食育に関する指導の年間回数		「給食に関する指導」「食に関する指導」の年間実施回数		245	→
手段	地産地消の推進		学校給食における兵庫県産利用割合（食材数ベース）		26	↑
	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	222402	給食センター施設設備整備等	継続	調理機器等設備更新実施件数	3	=

施策：2231 学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	- 教育の現状や課題を共有するため、積極的にホームページ更新、リーフレット等の配布、意見交換会等を行う。 - 学校園・家庭・地域の連携を強化するため、学校運営協議会の設置と運営の充実を図る。 - 設置後の円滑な運営に資するため、学校運営協議会と地域学校協働本部との一体的な活動を推進する。				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	教育関連情報提供ＨＰのアクセス数（件）		教育委員会ホームページで提供した教育情報のアクセス件数		100,000	↑
	学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数（回）		学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数（回）		1,440	↑
手段	コミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）とする学校数（校）		コミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）とした市立小・中・高等学校数（延べ校数）		24	↑
	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	223104	伊丹市学校支援地域本部事業	継続	伊丹市学校支援ボランティア人材バンク登録者数	625	↑
	223107	コミュニティ・スクール設置事業	継続	コミュニティ・スクールの学校数（単年度）	7	↑

施策：2232 安全・安心な学校園づくり

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・児童生徒等の安全の確保を図るため、各学校園での危険等発生時を想定した様々な訓練等を通して、教職員が適切に対処できる実践力の向上を図る。 ・児童生徒等自身が、自分の命は自分で守ることができるよう、危機対応能力を育成する。 ・老朽化が進む校舎の大規模改造工事等を計画的に実施し、安全・安心な教育環境の維持向上を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	警察と連携した防犯訓練の実施小学校数（校）		県警ホットラインを活用した防犯訓練の実施小学校数（校）		17	↑
	心肺蘇生法講習会受講者数（人）		毎年10校を会場に開催する教員向け講習会の受講者数（人）		555	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	223206	学校園防犯訓練・防災教育	継続	警察と連携した防犯訓練の実施小学校数	17	=
	223207	学校施設の大規模改造等事業	継続	工事実施校数	10	=
	223212	教職員対象心肺蘇生法講習会	継続	心肺蘇生法講習会受講者数	555	↑

施策：2233 教職員の意識改革と資質の向上

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・ミドルリーダー養成研修の充実を図り、主体的に学校園経営に参画する中堅教員を育成する。 ・若手教員が増加する中、指導主事や授業力向上（カリキュラム）支援センターコンサルタントによる支援を充実させる。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	研修受講者満足度（％）		教職員のための各種研修参加者満足度の平均		97	↑
	授業力向上（カリキュラム）支援センター自主研修利用者数（人）		年間を通しての自主研修利用者の延べ人数		1,500	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	223304	初任者・経年研修事務	継続	市教育委員会主催の研修会1人あたりの参加回数	8	↑
	223306	教職員のための各種講座及び研修・研究活動	継続	研修受講者満足度割合（％）	97	↑
	223307	授業力向上（カリキュラム）支援センター	継続	自主研修利用者数	1,500	↑

施策：2311 市民の主体的な学習や活動の支援

目 的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・生涯学習ボランティアの育成、支援を継続する。 ・市民の参画と協働による学びの場を拡充する。 ・学習成果の地域還元を推進するコーディネート機能を充実させる。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	生涯学習ボランティア登録者数（人）		生涯学習に関するボランティアバンクの登録者や、事業の企画やボランティア活動を実施する団体の会員の合計人数		2,410	↑
	講座参加者数（人）（公民館・ラスト・きらら）		講座参加者数		53,400	↑
手 段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	231105	講座等生涯学習活動支援事業	継続	事業参加者数	15,500	↑
	231107	まちなか公民館事業	新規	学習グループの地域派遣件数（件）	40	↑

施策：2312 社会教育施設等の効果的活用

目 的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・ホームページ等による学習情報や各種イベントの情報発信を充実させる。 ・社会教育施設の特色や長所を活かした事業を展開する。 ・他施設、企業、地域等と連携した参画と協働による事業を推進する。 ・複雑化する市民ニーズに応えた多様な学習機会を提供する。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	ホームページのアクセス数（件数）		市ホームページの生涯学習部ページビュー数		221,000	↑
	他施設・他館・企業との連携事業（事業数）		他施設・他館・企業との連携事業（両主催事業）		65	↑
手 段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	231219	北部学習センター施設整備	継続	進捗率（%）	100	=

施策：2313 伊丹の特色を活かした学びの創出

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・市民と共に、図書館本館「ことば蔵」のさまざまな事業等を実施する。 ・市民の生涯学習を支援するため、図書館資料の整備充実を図る。 ・歴史・文化財をテーマとした講座等を通じて、郷土の魅力を発信する。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	図書館の利用者数（人）		市内図書館全館来館者数		860,500	↑
	図書館総蔵書数（千冊）		図書館総蔵書数		620	↑
	地域歴史文化講座等の参加者数（人）		地域歴史文化に関する各種講座やボランティア活動の参加者数		8,300	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	231305	図書館本館活動事業（図書の充実・交流事業を除く）	継続	本館貸出冊数	699,000	↑
	231306	ことば蔵交流事業	継続	イベントの実施回数	200	↑
	231308 231309	図書館図書充実（本館、西分室、神津分館、南分館、北分館）	継続	蔵書冊数	619,800	↑

施策：2321 生涯スポーツの環境づくり

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	初年度となる「伊丹市スポーツ推進計画」に基づき、あらゆる世代の市民が性別、障がいの有無等にかかわらず、気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進する。				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	スポーツクラブ21会員数（人）		市内17校区のスポーツクラブ21会員数合計		6,000	↑
	市民スポーツ祭等参加者数（人）		市民スポーツ祭、少年スポーツ大会、レディーススポーツ大会、ニュースポーツフェスティバル、市民駅伝大会、市民ロードレース大会等市主催大会の参加者数		18,000	↑
	体育施設の利用者数（人）		スポーツセンター・緑ヶ丘体育館・緑ヶ丘プール・市内グラウンド・ローラースケート場・稲野公園運動施設の利用者数合計		850,000	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	232101	スポーツの活動支援	継続	スポーツクラブ21会員数	6,000	↑
	232102	生涯スポーツに向けた環境整備	継続	市民スポーツ祭等参加人数	18,000	↑
	232103	新生涯スポーツ振興基本計画ハード事業	継続	スポーツセンター・緑ヶ丘体育館・緑ヶ丘プール・市内グラウンド・ローラースケート場・稲野公園運動施設の利用者数合計	850,000	↑

施策：2322 伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・第14回大会の実施により、「伊丹ブランド」として、なぎなた競技を振興する。 ・マスコットキャラクター等により、大会の効果的な周知を行い、ふるさと寄附の協力を呼びかける。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	「いたっボール」講習会等参加者数（人）		「いたっボール」講習等参加者数		1,400	↑
	なぎなた教室の受講者数（人）		指定管理者との共催や伊丹スポーツセンターで開催しているなぎなた教室の年間受講者数		150	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	232201	全国高等学校なぎなた選抜大会	継続	大会参加人数	2,000	↑

施策：3131 文化財の保存と情報発信

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	・歴史遺産・文化財や博物館資料など、伊丹の歴史文化の情報発信を充実させる。 ・地域と連携した調査、研究を推進し、研究紀要「地域研究いたみ」等で発表する。 ・伊丹市埋蔵文化財センターにて、埋蔵文化財の保存、管理、活用を行う。				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	文化財と博物館情報のアクセス数（アクセス数）		ポータルサイト「いたみん」内の文化財「生涯学習提供システム」アクセス数＋社会教育課HPアクセス数＋博物館HPアクセス数の合計		64,500	↑
	博物館利用者数（人）		入館者と受講者の合計		45,000	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	313103	文化財発掘調査事業	継続	本発掘調査実施済率（％）	100	=
	313105	旧村史料調査事業＆「旧村シリーズ」展示	継続	調査・紀要刊行・展示件数	3	=

施策：3132 文化財を活かしたまちづくり

目的	平成30年度 目指すべき姿				施策の方向性	
	- 文化財ボランティアや文化財保護団体を育成・支援し、伊丹の歴史的、文化的遺産を次世代に継承する。 - 郷土の歴史・文化にふれあう機会を充実し、郷土への愛着の心を育む。 - 文化財保護強調月間に伴う、伊丹市文化財保護啓発事業を通じて、伊丹の歴史・文化財を活用したまちづくりの振興を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	文化財保護関係団体会員総数（人）		文化財保護関係団体の会員・団員の合計		1,350	↑
手段	文化財ボランティア養成講座受講者数（人）		「伊丹市文化財ボランティアの会」の会員を養成する講座受講生数		15	↑
	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
	313202	文化財保護啓発事業	継続	啓発活動参加者数	3,000	↑

次の2事業は教育委員会以外の部局が評価を行う施策に位置付けられていますが、新たにに取り組む事業であるため、ここに掲載してお知らせします。

施策：9211 人権尊重のまちづくり

コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
921126	性的マイノリティ教材等作成事業	新規	性的マイノリティに関する教材資料の配付部数（部）	7,534	↑
平成30年度 事業の目標					
小学校（低・中学年）児童対象の学習指導案並びに教材を作成し、小学校（低・中・高学年）児童及び中学校生徒への人権意識の向上を図る。					

施策：2112 保育・幼児教育の充実

コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名	計画値	性質
211231	幼児教育充実施策推進事業	新規	研修会・イベント開催回数（回）	7	=
平成30年度 事業の目標					
- 公立幼稚園2園で預かり保育・プレ保育を試行実施する。 - 幼児教育ビジョンの実現・カリキュラムの実践について、公私立の幼稚園・保育所（園）・認定こども園と小学校との合同研修会を実施する。 - 幼児教育充実施策リーフレットを作成し、イベント等で幼児教育の充実施策について周知する。					